



手術全身麻酔件数

<項目解説>

手術における全身麻酔と局所麻酔では、患者さまへの侵襲やスタッフの負担が大きく異なります。ここでは、麻酔科が関与する全身麻酔を高度な診療の実施を代理する指標とします。

体位等により、一手術中に複数の「L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔」が算定されますが、一連の麻酔で1件とします。

<当院の実績>

【平成25年度】	3, 503件
【平成26年度】	3, 317件
【平成27年度】	3, 568件
【平成28年度】	3, 535件
【平成29年度】	3, 320件

<当院の自己点検評価>

当院は外科系全般の手術麻酔を行っておりますが、高齢化に伴い手術全身麻酔の件数も年々増加しています。日々進歩する手術方法や各種の合併症を持つ患者さまにも対応できるよう、全身状態の術前評価を十分に行い、安全快適な麻酔を目指しています。

手術全身麻酔件数は今後もさらに増加すると見込まれており、さらにマンパワー、手術室の業務改善を行い、高度、安全、良質の手術が提供できるよう努力していきます。

<定義>

- ・全身麻酔の件数
- ・算出に際しては各病院で管理実態が異なるため、麻酔台帳等ではなく医事算定を用いる

<算式>

実数